

世界で通用する質の高い英語・コミュニケーション力を目指すー

テーマ： K/Hシステムの温故知新一そして、新しい視点で飛躍！

一般コース・フェローシップコースで学んだ教材を新しい視点で復習・整理・固める＋新しい学習視点の提供

K/Hシステム 上級フェローシップ・プログラムは、K/Hシステムの中級コースまで4コース以上、または6か月以上の長期企業研修を修了した方が、更に英語力と英語コミュニケーション力を向上させるための特別サポートプログラムです。4か月(月1回/計4回)の集中コースで、今年度の第16期は12月13日(日)からスタート。K/Hシステムの最高峰のプログラムです。年に1回しか開講していません。上級視点を土台にして、聞き取りからスピーキングまでステップバイステップで力を付けてゆきたい方は是非ご参加ください。

今回のキーワードは「**温故知新**」です！

今まで学んだことのある教材群を、違う視点で学んでみる。それらの視点が、実は、典型的なコミュニケーションのスタイルだったのだという新しい発見と感動があると思います。卒業したつものもののの中に、見過ごしていた大事なものが含まれている。分かっている、知っていると思っていた英語に、実は大いに有益なものが含まれていたという事実には驚き、その驚きをエネルギーにして、さらにレベルの高い英語とコミュニケーションのスキルを学んでいける力を養成するというのが、今期のフェローシップの目的です。もちろん、新しい教材も提供します。
(全日程 オンラインで実施)

【学習内容の概要】

1. 今回は、皆さんからの要望に応じて、少し落ち着いた「固める」ことにフォーカスします。もちろん、新しい視点を入れながら、でも、過去学んできたことを復習・整理・発展させることで「固めていく」ことを重視します。
2. 今までの15回のフェローシップで使ってきた教材群の中からも、新たな実践的学習視点で、新しい学びを取ります。上手なスピーカーなら頻繁に使っている、典型的でかつ上質なコミュニケーションスタイルを学ぶ視点です。例えば、①「メインのポイント→次に詳しい説明・定義→具体例」②「具体的エピソードを語ってから、抽象レベル(一般論化)に上げてその学びで締める」③「説明・論証の最後にその個人的価値づけを入れて締める」④「抽象的に大きく言い切って、その後いろいろな条件節をつけながら、そのメインポイントの意味範囲を絞る」、レトリック的なものとしては⑤「最後に、落ちを入れることで聞き手との絆を確保」⑥「いろいろな現状、相手の意見を認める長い文章をまず述べて安心感を与えてから、butで自分の意見を言う」など。皆さんにこういった10前後のスタイルを紹介し、こういったスタイルがリスニングで使われた時に確実かつ正確に理解できること、かつ、スピーキングでも使えるようになること、この二つを目指してコースを設計しています。

【このようなスタイルの話し方を学ぶメリット】

このような典型的なスタイルを知らずにリスニングすると、上級者であっても、「ポイントに腹落ちできず、結局は何を言わんとしているか分からない」「ニュアンスを全く誤解する」—このような聞き方になってしまうものを集めてあります。このスタイルを理解して聞けるようになると、相手の「ロジカルな意図」をしっかりくみ取った格段高いリスニング力になります。また、このようなスタイルをスピーキングでも使えれば、英語圏の人にとって自然な流れに感じられ、ロジカルに、情報価値の見えやすい発信ができるようになります。これにより、インパクトのある納得感と、情報価値を感じてもらえるワンランク上の発信力のコツが学べます。

【クラスの進め方】

オンラインクラスの特徴を最大限に活かします。K/Hシステムが特定した効果的なコミュニケーションスタイルが含まれる英語の音源・テキストを多数用意し、その①聞き取り練習 ②そのスタイルの解説と理解 ③そのスタイルを使った自前のスピーチ・プレゼンの作成 ④スピーキング練習 ⑤講師によるスピーチ・プレゼンのフィードバック(全体セッション・ブレイクアウトセッション) ⑥スピーチ・プレゼンの小グループ発表(ブレイクアウトセッション) ⑦全体への発表 という一連のルーチンでクラスを回します。

オンラインであっても、対面クラスのように、小グループでの作業やグループ内でチームビルディングができるような工夫をします。もちろん、いつものグループ対戦も組み入れます。最終日は、今までのような、何かの形でこのコースで学んだことを中心にした成果の個別・グループ別発表会などを設け、いつものように受講者相互の切磋琢磨しながらの学びを促進します。

【使う教材の特徴】

今回学ぶコミュニケーションスタイルが含まれる英語スピーチ・ダイアログは、最新の教材と同時に、今までK/Hシステムのコース(コアコースからフェローシップ第15回まで)で使った教材、その他の企業研修で使った教材など100教材以上のK/Hシステムの教材の中からも採ります。全く違った視点で再度見ることによって、今まで学習して馴染んでいる教材も、再度学習する価値が高いことが分かります。価値が高いだけでなく、知っている教材で新しいことを学んだ方が、身につくスピードも各段に速いことも体験できます。

□ 追加で、Day0を開催

【対象者】 希望者はどなたでもフェローシップの受講資格が無くても受講できます。ただし、フォローシップ新規受講者は必須とします。また、過去の受講者で、以下の内容の基礎固めをしておきたい方も受講可能です。

【目的】 Day1～Day4 のクラスに向けた準備です。ただし例年の Day0 と異なり、前期の内容のレビュー中心ではなく、今期目標の＜学習力強化＞が効果的にできる前提として必要な、英語の知識、K/H システム学習ツールなどの地固めをします。

【内容】 Day1 以降に学ぶ「英語として典型的かつ上質なコミュニケーションスタイル」には、多くの場合、＜抽象と具体の行き来＞が入ります。その際、例えば「冠詞」、「単複」や「時制」、「仮定法」、接続詞の「And so」といった要素が重要な役割を果たします。こうした要素は、知っているようでいて、実は英語上級者でも意識が落ちたり、ニュアンスの理解があいまいだったりすることが多く、そのためにメッセージ全体の理解があいまいになってしまいます。また、「主語の選択」、「同じ単語をつかったリンク付け」など、改めて指摘されないとそのテクニックや重要な役割に気づかないものもあります。このように、今回のコースの学習内容を理解し、味わい、納得して使えるようになるうえでキーになる要素がいくつもあります。こうした基本要素の深い理解なしには、上質な英語を使った学習や体得はほぼ不可能と考え、Day0 は以下2つの分野にフォーカスしてクラスを行います。

A: 高度な英語を扱う上で大前提となる基礎的知識や理解の確認

英語ではきちんと区別し、それによって説得力を作りだしている「アイデアとその具現であるもの」「バーチャル世界と現実」等、英語的なものとのとらえ方に直結する項目をレビューします。

レビュー項目例:

- ・数の概念（集合関係をつかさどる a と the、アイデアや質を表す the と無冠詞）
- ・時制/仮定法（現在形とその他”現実世界”の時制、現実未来とバーチャル世界の感覚）
- ・定義に必須の関係代名詞/関係副詞
- ・ロジック構造全般のレビュー（Argumentation 型・Explanation 型）
- ・細かいロジックの流れをつかさどる接続用語（たとえば、but, although, so, and so, however, That is…）

B: 高度な英語を体得し、応用するのに便利な学習プロセス/ツールの紹介と実践

抽象と具体を行き来するような上質な英語の体得には、英文の深い理解に基づいた練習や、扱うアイデアの上手な整理も必須です。そのため、例文から学び、また、アウトプットを効果的に行うための学習ツールや練習のコツを紹介します。

レビュー項目例:

- ・シャドーイングや聞き取り練習の効果を上げる＜構文分析・意味順分析＞
- ・ニュアンスへの意識を強化する＜やまと言葉落とし＞
- ・音読意味取り
- ・話の骨格をとらえる視点を強化する＜ロジックメモ＞

🗣️ **参加者の声:** 「実践的で、スピード感のある構成が大変魅力的だった」「議論やプレゼンテーションの論理構造を把握できるようになった。スピーキングに慣れただけではなく、リスニング、リーディングでも役に立っている」「参加者の意識が高く、レベルが高いので大いに刺激を受けた」「自分の実力を再認識できたため、目標に向かって、あとどれくらい努力しなければならないのか考えることができた」「英語だけでなく、国際的に仕事をする上での考え方を教えてもらって大変良かった」

■ **受講資格:** K/Hシステム公募講座・企業研修短期講座に 4コース以上参加された方 で、TOEIC 800点以上
または、K/Hシステム 長期企業研修コースを修了された方

■ **定員:** 16名まで（定員に達した段階で、締め切らせていただきます）

■ **日程:** 2020年度 Day 0 12月 12日(土)
Day 1 12月 13日(日) * 継続者は Day1から
Day 2 1月 10日(日)
Day 3 2月 7日(日)
Day 4 3月 7日(日)

全日 9:30～18:00 ※ 全日程 オンラインで実施

■ **受講料:** 受講資格を得た方のための特別受講料です。

新規申込み 68,000円 外税 (Day 0 の特別キャッチアップセッション 込み)

継続者 58,000円 外税 (前年度までに配布済みの教材は持参ください)

※ Day 0 のみ の参加も可能 (Day 0 のみ参加の場合は 受講料15,000円 外税)

■ **申し込み方法/問い合わせ:** Webまたは電話のいずれかの方法でお申込みください。

申込 WEB: www.kh-system.com ⇒ トップページ [フェローシップ・プログラム 申込]

申し込み・問い合わせ: 電話:03-3883-2262 (月～金:9:00-18:00) / E-mail: support@kh-system.com